

中間研究集会のご案内

中間研究集会は「北朝鮮問題」、憲法「改正」問題の講演、実践報告です。北朝鮮に関する報道は脅威ばかりが強調され、実態がよくわからない状況です。1日目は朝鮮半島問題に詳しいジャーナリストから話を聞きます。

10月の総選挙後、現政権は憲法「改正」を政治課題にすることを明確にしました。そこで2日目は、青井未帆先生から憲法「改正」の問題点と憲法教育論を伺います。

実践報告は「北朝鮮問題」と憲法「改正」の授業報告に加え、総選挙での模擬選挙の取り組みです。

*** 第1日目 2018年1月5日（金）午後1時～午後5時**

講演：箱田哲也（朝日新聞論説委員）

「北朝鮮の実像 朝鮮半島問題をどう考えるべきか」

報告：①桑山俊昭（法政大学非常勤）

「北朝鮮危機と憲法平和主義を学生と考える」

②小島江津子（高校教員）

「生徒を候補者役にした二大政党制模擬選挙」

*** 第2日目 2018年1月6日（土）午前9時～午後12時30分**

報告：福田秀志（高校教員）

「日本国憲法の授業－憲法改正を中心に－」

講演：青井未帆（学習院大学教授）

「憲法改正と憲法教育論」（仮題）

*場所 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 513号室

小田急線参宮橋駅徒歩7分 千代田線代々木公園駅徒歩10分

*参加費 2000円（1日のみ1000円）

*主催 全国民主主義教育研究会

*連絡先 菅澤康雄 sugasawaya@jcom.home.ne.jp